

2019年9月5日

報道機関各位

神戸市シルバーカレッジ施設利用委員会

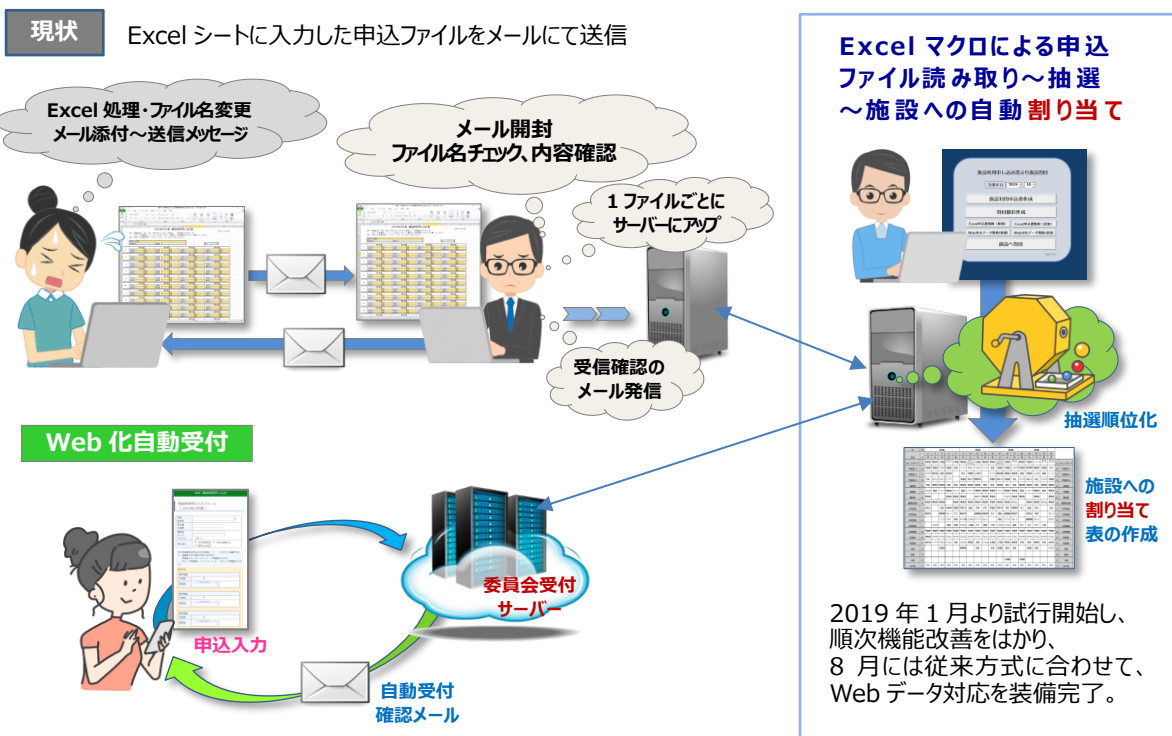
神戸市シルバーカレッジ学生によるシステム構築が完成  
～施設利用システム [Web 申込・自動抽選・施設割り当て機能] を自主制作～

神戸市シルバーカレッジ（神戸市北区、学生数約 1 千人、以下カレッジという）内の自主的な学生組織である施設利用委員会（以下、委員会）では、放課後のカレッジ内の施設（ホール、学習室、音楽室等）を、70 団体ある在学のボランティアグループ・クラブ活動に対して、抽選による利用割り当てを運営しています。

このたび、これら手続き（利用申込受付から抽選・割り当てまで）のシステム構築を、委員会学生だけの自主制作により完成し、カレッジ内の団体向けに発表・説明会を開催することとなりました。

1.システムの概要

- ① スマホ・タブレット・パソコンから機器に応じた Web 申込画面を提供する。 ※1
- ② 申込（受付）と同時に申込者に内容確認メールを返信し、委員会の管理者にも同内容を配信する。また受信した蓄積データは csv ファイルで取り出しができる。 ※2
- ③ 申込団体を自動で毎月単位の抽選順位化し、順番に施設(部屋)を割り当てる。 ※3



2.発表・説明会

- ・日時：2019年9月10日(火) 14時45分から
- ・会場：神戸市シルバーカレッジ内 学習室 1-2（北区しあわせの村1番16号）

当日は、カレッジ内ボランティアセンター定例委員会の冒頭 30 分間にて説明・発表を行います。

### 3.経緯・背景

従来、ボランティアグループ・クラブ活動の施設確保は、月ごとの抽選会に各代表がカレッジに集合し、クジ引きをした後、順番に並んで部屋取りを半日掛がかりで行ってきましたが、これら手順を解消(簡素化)する方法として、費用が無償(学生の自主開発)の条件でシステム化することを検討しました。

カレッジ在生には、これまで社会の各方面で活躍し、様々なスキルを保持した者が多数在籍しており、今回、在学のシステム経験者に呼び掛けたところ、メンバーが集まり、その後、委員会組織として立ち上げることとなりました。

メンバーでは、本年1月よりシステムの構築を開始し、内部検証しながら、段階的にシステムを稼働させ、この8月には一部試行できるレベルまでに至り、検証結果として問題ないことが確認できました。

その結果、正式なシステム運用開始は、9月17日(11月分受付開始)からとしました。

#### ■システムの注記

- ※1 レスポンシブ Web デザインの仕組みを利用して、一つのhtml(フォーム機能含む)からスマホからパソコンまで、利用者の画面サイズに適した表示レイアウトができます。
- ※2 サーバーに構築した CGI (Perl) プログラムを実行することで、PC等の端末とサーバーとの間のデータやりとりをコントロールします。
- ※3 Excel マクロ機能(処理手順を自動実行するプログラム)により、抽選処理、抽選順位による申込データを並べ替え、施設ごとに申込団体を割り当てします。

#### ■神戸市シルバーカレッジについて

1993年、神戸市により開校。シニア生涯学習の場として、全国でもトップレベルの規模・授業内容を誇っています。入学条件は神戸市民で57歳以上、1学年400人。学習期間は3年間で、授業コースは、「健康福祉」、「国際交流・協力」、「生活環境」、「総合芸術(美術・工芸、音楽文化、園芸、食文化の各専攻)」の7コースがあります。

以上

#### 【本件についてのお問い合わせ・連絡先】

神戸市シルバーカレッジ 施設利用委員会 代表：辻本 憲和

住所	〒651-1106 神戸市北区しあわせの村1番16号 神戸市シルバーカレッジ内
電話	080-5707-8117
メール	rbc-info@ksc-sofu.net
委員会ホームページ	<a href="https://ksc-sofu.net/rbc/">https://ksc-sofu.net/rbc/</a>
神戸市シルバーカレッジ 公式サイト	<a href="http://kobe-sc.org/">http://kobe-sc.org/</a>